資料１

本検討会議の趣旨について

≪背景≫

- 東日本大震災による災害廃棄物の発生量は膨大で、被災地が早期に復旧・復興するためには、大阪府も処理に協力していくことが必要。
- しかし、災害廃棄物の処理を行うことにより放射性物質による人体や環境への影響を及ぼさないようきちんとした対応が必要。

↓

処理指針の策定

≪処理指針に盛り込む内容≫

○ 廃棄物の処理として配慮すべき事項

○ 放射線に関して配慮すべき事項

本検討会議

≪検討内容≫

○ 災害廃棄物の処理に係る基本的な事項（対象とする放射性物質の種類、線量限度など）

○ 処理の各工程における廃棄物や焼却灰の放射性物質や線量率についての考え方

○ 測定についての考え方（測定地点、測定方法、頻度など）

↓

○ 処理指針の公表

○ 市町村等、受入施設の意向調査

↓

○ 被災自治体からの要請

○ 廃棄物の確認

○ 受入施設の決定　　など

↓

○ 災害廃棄物の受入、処理の開始

○ 処理指針の遵守状況確認

○ 測定、結果の公表　　など